

としょだより



2がっき かえす・かりる

12/19(金)まで

12/8 (月) よりあとにかりた本^{ほん}は、ふゆやすみあけにかえせばだいじょうぶです😊ひとり3さつまでです。

1ねんせいも、19日まではとくべつに、ひとり3さつまでかりられます。

①「8日よりあとにかりた本^{ほん}を、ふゆやすみもかりていたい」
→^て手つづきはしなくてOK!

(パソコンでかりる期間^{きかん}をのばしてあります)

※12/5 (金) までにかりた本^{ほん}は1しゅうかんのきげんです。

②「いま、かりている本^{ほん}はかえして、べつの本^{ほん}をかりたい」
「いま、かりていないが、ふゆやすみにはかりたい」
→12/19 (金) までに、かりましょう。



12/8 (月) よりあとにかりた本^{ほん}は、1/16 (金) までにかえしてください。



しょうがつ お正月・うま の ほん

2025^{ねん}年は「うま^{どし}年」です



『 おせち 』

内田有美/文・絵 満留邦子/料理 三浦康子/監修 福音館書店

しょうがつ^たに食べる「おせち」は、日本^{にほん}の伝統食^{でんとうしょく}として知られています。
どんな意味^{いみ}がこめられているのかな？

『 えを かく かく かく 』

エリック…・カール/作 アーサー・ビナード/訳 偕成社

作者のエリック・カールさんは、ナチス統治下のドイツで自由に絵を描くことができない少年時代を送りました。そんな折、美術の先生がこっそり見せてくれたフランツ・マルクさんのあざやかな絵に多大なえいきょうを受けます。

「この『えを かく かく かく』のふしぎな色の動物たちは、あの白からずっと、ぼくといっしょに生きてきてくれたんだ」とカールさんは語っています。(巻末「この絵本のはじまり」より要約)



『 しろ うま 白い馬 』

東山魁夷/絵 松本猛/文・構成 講談社

みずうみ^{しろ うま}のほとりでふしぎな白い馬に出会った少年は、馬のせなか^{うま}に乗って空高くまい上がった…。

3がっきのかいる・かえすは、

1/9(金)からスタートです。

としょおみくじ、やいます！

おたのしみに！

